

平成29年4月～平成33年3月 社会福祉法人 猪苗代福社会 未 来 プ ラ ン ～ 中 期 経 営 計 画 書 ～

社会福祉法人 猪苗代福社会
特別養護老人ホーム いなわしろホーム
いなわしろホーム 指定短期入所生活介護事業所
指定介護予防短期入所生活介護事業所
いなわしろホーム デイサービスセンター指定通所介護事業所
指定介護予防通所介護事業所
いなわしろホーム 指定訪問入浴介護事業所
指定介護予防訪問入浴介護事業所
いなわしろホーム 指定居宅介護支援事業所
いなわしろホーム 身体障害者短期入所生活介護事業
訪問入浴サービス事業（猪苗代町より委託）

〒969-2661 福島県耶麻郡猪苗代町大字三郷字寺南7962番地1

TEL 0242-66-4123（代）

FAX 0242-66-4027

TEL 0242-66-4124（デイサービスセンター、訪問入浴介護事業）

TEL 0242-66-4125（居宅介護支援事業）

FAX 0242-66-4126（居宅介護支援事業）

《 経営理念 》

地域と共に歩み、共に育み、共に生きる経営

《 使 命 》

誰もが住みやすい地域社会の実現

《 ビジョン 》

今までにない地域福祉を開拓する

《 スローガン 》

がんばんべ！！明るい未来へ向かって
～Never give up all～

《 基本方針 》

当法人は平成29年度、設立25周年を迎え、地域において歴史と実績、信頼を積み重ねてきた。一方で介護保険制度の改正や社会福祉法人制度改革、介護保険財政の逼迫、内部留保問題、介護報酬の引き下げ、地域包括ケアシステムの始動、総合事業への移行、他事業所との競合、人材不足、利用者数の減少といった変化への対応が求められているが、後手に回ってしまっている。当法人は、こうした変化に柔軟に対応し、猪苗代の地域福祉を牽引していくことが必要である。

まずは、利用者の望む暮らしの実現のために、ソフト・ハードを充実することで、ケアの質を高める。そして、誰もが住みやすい地域社会を実現するために、社会福祉法人としてゼロベース思考で新たな事業を展開することで、地域福祉を増進する。さらに、法人の継続的な発展のために、働きがいのある職場環境を整え、未来人財を育成することで、職員のパフォーマンスを高める。また、地域と共生していくために、ステークホルダーとの連携を進め、財政健全化を図ることで、事業基盤を強化する。

当法人は、猪苗代の地域福祉の先駆者として、誰もが住みやすい地域社会の実現に貢献する。

《 経営計画 》

○利用者満足度を高める事業～利用者に対する姿勢～

1. 人権とプライバシーの尊重

倫理教育の充実、相談体制・仕組みの周知、多床室へのパーテーション設置

2. 安心・安全なサービスの提供

体験・見学の充実、家族勉強会、介護ロボット・ICTの活用、第三者評価受審、空調機改修、防水シート施工

3. 自己実現介護

個別研修計画立案研修、内部研修の充実、ケアマニュアルの見直し

○地域福祉を増進する事業～地域に対する姿勢～

1. 地域ニーズの把握と介護予防の取り組み

地域ふれあい事業、総合事業、共生型サービス、健康づくりの集い、家族の雇用継続支援

2. セーフティネット

社会福祉法人による利用者負担軽減制度、入退所支援、情報発信

3. HAPPYホームいなわしろミニタウン

多角経営（介護保険外事業、ケアハウス、ミニデイサービス、居宅介護支援事業所など）、地域交流スペース、地域防災拠点

○職員満足度を高める事業～人財に対する姿勢～

1. 未来人財の育成

未来人財会議、学生の職場体験、福祉の仕事の情報発信

2. 働きがいのある職場づくり

家族参観、事業所内保育所、ワークライフバランス、学習支援、特別休暇の拡大、年次有給休暇消化率の向上、インターンシップ、意見交換会

3. 障害者職場定着

雇用継続支援、関係機関との連携

○地域連携や財政健全化に関わる事業～マネジメントの姿勢～

1. 法令遵守と対応

研修受講、情報の集中・周知、コンプライアンス教育

2. ステークホルダーとの連携

専門職・関係機関・市町村との連携、運営協議会との意見交換会、ネットワークづくり、「見える化」の取り組み

3. 財政健全化

財務状況の把握、社会福祉充実計画の確認、資金計画・積立金の周知、コスト意識の醸成

以上